甲信越福山通運株式会社 様

発行日: 2011年10月20日

不具合管理No. 43F-10-007

協力工場 不良品連絡書

㈱ 鈴

木

記

入

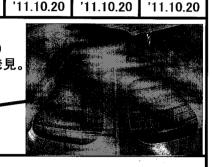
再発防止のため対策を記入の上、指定回答日までに原本を 提出して下さい。

指定回答日:2011年10月25日

| 承 認 | 調査 | 担当 |
|-----|----|----|
| | | |
| 駒津 | 佐竹 | 和田 |
| | | |

| 図番 | PB-PC614-4B13 | |
|-------|---------------|--|
| 品名 | PBコネクタ | |
| ロットNo | 843630-5 | |
| 発生日 | 2011.10.11 | |
| 不良数量 | 20,000 | |
| 不良率 | _ | |

巻き不具合(端子浮き) 日圧めっき工程にて発見。



<u>上率</u> □ 処置 <mark>返却</mark>

1.確認内容

10.000

返却品の処置(数量明記)

2. 発生原因 另小系氏赤原型。 4. 流出原因

工

処

場

力

協

3. 発生防止対策 89 紀為(夏)

在庫品仕掛品の確認

5. 流出防止対策 80.46%。8、

記 置

木 認

ᆡ

実施日:

実施日:

承 認

田中

在庫品 0 仕掛品 0 標準類改訂 有・無 () 対策行義、855 f q b、∞41 × 86 f い 73、00 [9 の 言 + 5 ロット にかい 2、 同不具合が 無い為 有交が生有リとギリど「致します。

承認調査

和田 12,5,18 哲夫

作成

11,1026

確認者

田中

回答日:11.10、26

(株) 鈴木

Rev: A CQM-10010-4

株式会社鈴木 和田 様

> 甲信越福山通運株式会社 長野支店 田中

報告書

拝啓 秋冷の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度の不具合の件でありますが、下記の通りご報告致します。 宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

ご出荷日 平成 23 年 9 月 20 日

送り状No. 385-8246-9925

荷受人様 鳥取県倉吉市秋喜 243-1

日圧スーパーテクノロジーズ株式会社 様

個数 7個口

※当日の出荷実績を確認したところ、日圧様宛に数件のご出荷がありました。内、上記お荷物の個数登録は7個でありますが、登録された重量から判断すると上記お荷物が該当すると思われます。

内訳は恐らく6パレットに小箱(納品書)1個で計7個でのご出荷であったものと 思われますが、その内の1パレットの中の1ケースが該当商品であると思われます。

〈輸送経路〉

9月20日に貴社より集荷して長野支店に荷卸しを行い、運行車両に積込んで出発。松本支店にて積み替えて出発し、翌日21日午前中に津山支店へ到着。津山支店にて積み替えて、同日午後に配達店の倉吉営業所へ到着。後に配達車両に積込んで出発し、同日14:39に日 圧様へ配達完了となっております。

〈調査内容〉

当時、輸送途上での異常、荷物事故等の報告はありませんでした。

又、長野支店の集荷者、長野〜松本支店、松本支店〜津山支店、津山支店〜倉吉営業所の各運行運転手、倉吉営業所の配達員に聞き取り調査を行い、外装損傷等の回答はありませんでしたが、ご出荷からだいぶ日数が経過しておりますので、記憶の範囲での回答であります。

仮に外装異常等が認められた場合、最終取扱店所である倉吉営業所より長野へ連絡が入りますが、当時異常連絡はありませんのでしたので、外装異常等も無かったものと思われます。

パレットを解いたとのご指摘でありますが、解いた事実も認められませんでした。

弊社では、原則パレット梱包を解いて輸送することはしておりません。貴社から倉吉行き輸送は、開始から6~7年ほど承っておりますが、過去、帰社からのご指示があった場合を除いてパレット梱包を解いたことはありません。

弊社輸送中の取扱い時に於いて、衝撃を与えたことによる不具合の可能性も否定は出来 ませんが、異常現認書の発行もなく、確認はとれませんでした。

又、仮にフォークリフト取扱い時に転倒させたら、他のケースの内容品にもダメージが 発生すると考えられますので、転倒の可能性はないと考えられます。

以上の調査内容により、弊社輸送起因による不具合発生の事実は確認出来なかったことをご報告申し上げます。

以上